

研究開発に活かせるパテントマップの 必須基礎知識と作成・活用術

※職場や自宅のノートPCでオンライン会議アプリzoomを使って受講できます。受講方法などは申込後にご連絡いたします。

- ◆日時: 2020年12月22日(火) 10:00~16:00
- ◆会場: 自宅や職場などどこでも受講可 (WindowsPC推奨)
- ◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

⇒1名につき36,300円(税込、資料付き)
2名同時申し込みの場合、1名につき22,000円(税込)

講師からの紹介割引について

本パンフレットは講師用のパンフレットです。このパンフレットでセミナーをお申込みいただくと、講師からのご紹介により左記のとおり受講料が割引になります。なお他の割引との併用はできません。

●講師: (株)IP調査塾 代表取締役 特許情報活用コンサルタント 松尾 健司 氏

【受講対象】

- ・特許情報を研究開発に活かしたい研究開発技術者
- ・研究開発テーマの模索やアイデア創出を行いたい研究開発技術者もしくは知的財産担当者

【講座の趣旨】

特許情報を研究開発活動に役立てるためのツールとしてパテントマップは有用なツールです。
本講座では、各種パテントマップの概要を説明するとともに、新規開発テーマの模索や、アイデア創出のツールとして活用可能な「技術系統分布図」と「時系列流れ図」の作成と活用についてお話します。パテントマップの作成演習を行いながら、アイデア創出活動により特許ポートフォリオ(自社特許網)を構築した事例紹介も交えて講義を行いますので、「特許情報を研究開発に活かしたい」「新たな研究開発テーマを発掘したい」「自社製品を特許ポートフォリオで守りたい」とお考えの研究開発技術者の方には有意義な内容であると思います。

【プログラム】

1. パテントマップとは
2. パテントマップに要求される機能とポイント
3. 各種パテントマップの解説
 - (1) 技術開発動向を読むためのパテントマップ
 - (2) 市場(技術)のニーズを読むためのパテントマップ
 - (3) 自社と他社とを比較するためのパテントマップ
 - (4) 特許の網を見るためのパテントマップ
 - (5) 技術課題を把握するためのパテントマップ

- (6) スケルトンマップ、アンカーマップ、パイチャート
- (7) 人脈マップ

4. コンピュータ分析とマニュアル分析

5. 特許情報は「課題」と「課題の解決手段」の宝の山

6. 技術系統分布図の作成と活用
 - (1) 各種パテントマップの有効性評価
 - (2) パテントマップを利用したアイデア創出
 - (3) 背もたれ付き椅子の事例
 - (4) アイデア創出方法の説明
 - (5) アイデア創出事例
 - (6) 電子化によるパソコン内での処理
 - (7) 創出用の補助パテントマップの併用

7. パテントマップの作成演習
 - (1) 技術系統分布図の演習課題の解説
 - (2) 技術系統項目の作り方

8. 特許ポートフォリオとは
 - (1) 特許により参入障壁を構築する
 - (2) 点の特許を面に展開する

9. パテントマップを活用した発明創出活動と研究開発テーマの模索
 - (1) 発明創出活動展開プログラム
 - (2) 発明創出活動展開のポイント
 - (3) 特許ポートフォリオ構築事例のご紹介
 - (4) 研究開発テーマの発掘と留意点

【質疑応答】

(講師紹介割引)『パテントマップ』WEBセミナー申込書

FAX番号: 03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左記の欄に必要事項をご明記の上、FAXでご送付ください。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>